

新松田駅周辺整備 基本構想・基本計画 (案)



平成30年12月
神奈川県松田町

序 新松田周辺整備基本構想・基本計画策定にあたって

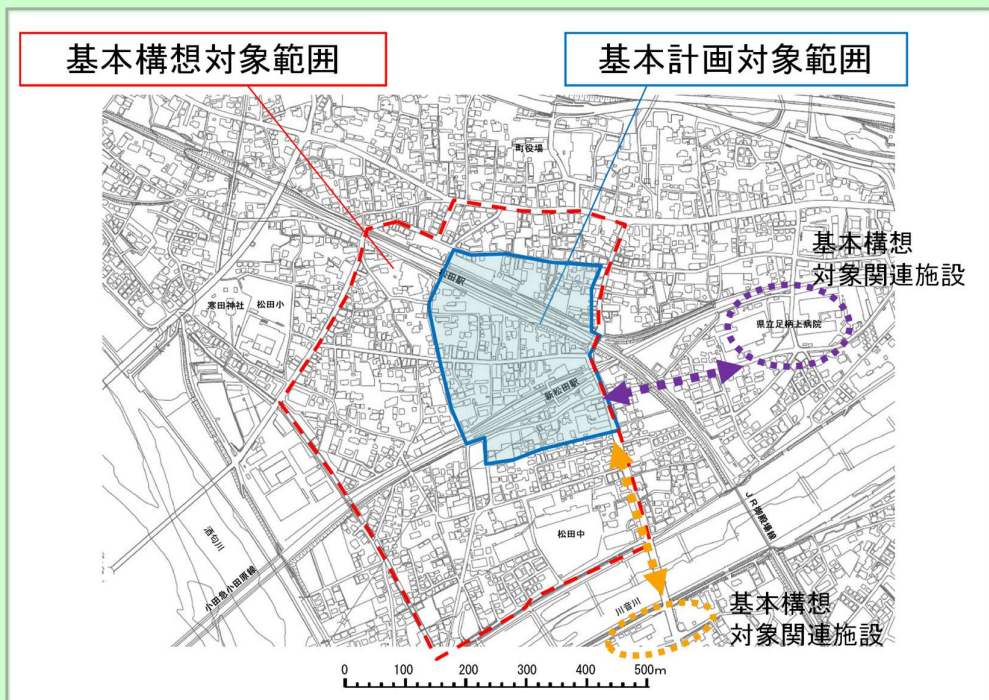
1. 背景と目的

- 1日約24,000人が乗降する小田急小田原線新松田駅ならびに1日約6,600人が乗降するJR御殿場線松田駅が交わる新松田駅周辺地域は、神奈川県西地域における交通結節点として機能しており、また、足柄上地区の中心拠点としての役割や世界遺産である富士山へ向かう、神奈川県の西の玄関口にもなっているため、多くの地域から来訪者が訪れる場所です。
- 新松田駅周辺は交通結節機能が脆弱なため、車両と歩行者が錯綜するなど交通混雑が生じており、県西地域の交通結節点にふさわしい交通広場整備をはじめとする駅前環境の整備改善が喫緊の課題となっています。
- 松田町は少子高齢化や若年層の流出などを要因とした人口の減少が見込まれており、町の発展に寄与する若年層の定住促進に資する魅力あるまちづくりのために、中心市街地の活性化に向けた賑わいの創出に向けて、町民サービスや都市空間の質の維持、向上を図ることが課題となっています。

- 新松田駅周辺整備基本構想・基本計画は、小田急線新松田駅及びJR御殿場線松田駅周辺地域（以下、「新松田駅周辺地域」という。）において、足柄上地区の玄関口としてふさわしい交通結節機能及び商業交流機能の充実を図るため、駅前広場及びアクセス道路、その周辺街区の再編等に関わる方向を整理するとともに、整備手法等実現方を整理し、整備の早期実現を目指すものです。

2. 対象区域

- 本基本構想・基本計画の対象区域は、以下に示す基本構想対象範囲（以下、「新松田駅周辺地域」という。）と基本計画対象範囲（以下、「新松田駅周辺地区」という。）とします。



I 新松田駅周辺地域基本構想

○ 上位計画での位置づけや駅を利用する方々の意見等を踏まえ、地域の課題をまとめました。

1. 新松田駅周辺地域の状況と課題

■ 地域の状況

交通環境

- ・駅前広場が各種交通の結節点としての機能（円滑な乗り継ぎや集散のための機能）を果たしていない状況です。
- ・通勤・通学時における駅周辺の円滑な交通流を阻害する交通渋滞等の発生により、駅へのアクセスが不便な状況です。
- ・駅周辺の移動（鉄道・バス相互の乗り換え利用、南北市街地の往来）がスムーズでなく、不便な状況です。
- ・歩行者と自動車が錯綜し、危険で安心して歩けない状況です。

市街地環境

- ・近隣住民の暮らしを支える生活拠点としての役割を十分に果たしていない状況です。
- ・駅利用者は、各種交通機関の乗り換え目的だけで駅を利用している状況です。
- ・駅前商店街の賑わいが感じられず、消費活動が活発に行なわれていない状況です。
- ・オフィス等の都市型の就業の場が不足しているため、企業活動が活発に行なわれていない状況です。
- ・近隣住民や駅利用者にとって快適性が感じられるゆとりやうるおいのある空間・環境が不足している状況です。
- ・高齢者等の交通弱者の快適な移動が阻害されている状況です。
- ・松田町や足柄上地域の玄関口として空間・環境を特徴づける良好な街並み景観を有しておらず、また、個性に乏しく、町としての魅力が不足している状況です。



新松田駅北口駅前広場の状況



新松田駅北口からロマンス通り方向



新松田駅南口 駅前広場



JR 松田駅 北口広場

■ 地域の課題

- ① 駅前広場内の施設（交通機能、環境機能、防災機能）の適正規模の再配置
 - 駅周辺のターミナル機能・アクセス機能の向上
 - 様々な交通需要に対応した道路網の整備
 - 交通弱者の移動を支える公共交通サービス機能の向上
- ② 便利で魅力的な中心市街地としての商業・業務機能の集積
 - 商業系土地利用の計画的な誘導
 - 生活インフラとしての商店街の維持・活性化
 - 交通利便性・環境資源を活かした新たな産業の創出
 - 都市・生活活動を支える公共公益サービス機能の向上
- ③ アクセス道路における円滑かつ安全な交通処理
 - 住居系土地利用の計画的な誘導
 - 地区毎の特性・問題課題に対応した居住環境の改善
 - 良質な住宅・宅地の計画的な供給
 - 安全・安心な都市・生活活動を保障する防災・防犯まちづくり
 - 地域住民や来訪者、すべての人々に優しい福祉のまちづくり
- ④ 商店街や歴史的資源、魅力的な街並みを活かし楽しく歩けるまちづくり
 - みどり・歴史文化・景観からなる快適環境の創出に配慮したまちづくり
 - 自然環境に優しい共生型の都市環境の形成に配慮したまちづくり
 - 活力ある交流活動を醸成するふれあい環境の整備
 - 駅前利用者の安全性の向上
- ⑤ 足柄上地区の玄関口としての情報発信機能の充実
 - 魅力的な地域文化の情報発信機能の向上

2. 新松田駅周辺地域基本構想

■ 地域のまちづくり基本方針

- 地域の将来像『～足柄上地区の玄関口 賑わい・活力を生み出すまちづくり～』の実現にむけて、解消すべき5つの地域課題を踏まえ、まちづくり基本方針を定めます。

地域の課題	まちづくり基本方針
アクセス道路における円滑かつ安全な交通処理	安全・安心なまちの形成 ：住民・来訪者が安全・安心に行き来し、暮らせるまちの形成
駅前広場内の施設(交通機能、環境機能、防災機能)の適正規模の再配置	交流・活力を促進する交通拠点の形成 ：足柄上地区の玄関口にふさわしい交通拠点の形成
便利で魅力的な中心市街地としての商業・業務機能の集積	魅力・賑わいの創出 ：交流・活力の拠点として機能する駅周辺での魅力・賑わいの創出
商店街や歴史的資源、魅力的な街並みを活かし楽しく歩けるまちづくり	環境・景観・地域資源を活かしたまちづくり ：豊かな自然環境・景観・地域資源を活かした基盤形成
足柄上地区の玄関口としての情報発信機能の充実	I Tの高度化に対応した施策の展開 ：情報技術の高度化に対応した利便性の高いまちづくり

■ 地域の基本構想

- 地域の基本方針ごとに、将来像の実現に向けた地域の基本構想を定めます。

まちづくりの基本方針	新松田駅周辺地域基本構想
安全・安心なまちの形成	<ul style="list-style-type: none"> ●新松田駅北口～松田駅南口を中心商業地区、商店街を形成する県道711号沿道やロマンス通り沿道等を沿道商業地区、商店街を含む住宅地区を複合住宅地区、その他を住宅地区とし、適正な土地利用誘導を図ります。 ●県道72号及び県道711号、県道712号を地域の骨格道路とし、幹線町道(町道3・5・6号線)により道路網を形成し、地域内の円滑な交通を確保します。
交流・活力を促進する交通拠点の形成	<ul style="list-style-type: none"> ●新松田駅北口～松田駅南口は町内・観光エリアへの玄関口として、新松田駅南口は町内・大井町方面への玄関口として機能する『交通拠点』、松田駅北口は地域の玄関口としての整備を進めます。
魅力・賑わいの創出	<ul style="list-style-type: none"> ●新松田駅北口～松田駅南口周辺地区は、多くの町民や町外からの来訪者が集まる公共交通の結節点としての立地特性を活かした商業等の中枢的な都市機能が集積立地するにぎわい活動の中心となる拠点として、土地利用の更新を図ります。
環境・景観・地域資源を活かしたまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ●川音川等の自然や町役場をはじめとする各種行政サービス施設、商店街、神社や醸造所等の地域施設を活かし、地域を回遊できるまちづくりを進めます。
I Tの高度化に対応した施策の展開	<ul style="list-style-type: none"> ●街なか発信情報の整備とともに、I o Tを活用した街なかにおける受発信システムを導入し、利便性の高いまちづくりを進めます。

■新松田駅周辺地域基本構想図

- ④-1)、2) 地域資源、自然環境・景観を活かしたまちづくり
 ④-3) 回遊路の形成
 ・地域資源のサイン整備、散策道路の整備



- ④-3) 回遊路の形成
 ・JR線南北の通行確保



〔ソフトの取組み〕

- ④-1) 地域資源を活かしたまちづくり
 ・地区内の植栽による「花のまち」のイメージ向上
 ・地域資源を活用したイベントの開催
 ④-3) 回遊路の形成
 ・賑わいある商店街の形成地区から近隣の主要観光施設である西平畑公園へ楽しく歩けるルートづくり
 ⑤-1)、2) 発信情報の整備、観光等情報の受発信システム
 ・IoTを活用した、各種取組みの来訪者への情報提供



- ③-2) 発信情報の整備
 ・駅周辺への来訪を促すサインや駐車空間の設置

西平畑公園
 松田山ハーブガーデン
 子どもの館、自然館

寄地区
 寄清流マス釣り場、寄自然休養村
 寄ふれあいドッグラン

- ③-2) 発信情報の整備
 ・駅周辺への来訪を促すサインや駐車空間の設置

- ①-1) 駅前広場・駅舎の整備
 ①-2) 周辺からのアクセス確保
 ・交通結節機能の強化と駅前空間の魅力化



- ③-1) 歩行者の安全性確保
 ・通りの拡幅又は歩行空間の区分 など



- ⑤-1)、2) 観光等情報の受発信システム

- ・松田駅前における情報発信機能強化
 (デジタルサイネージ、wi-fi スポットの整備)



- ④-3) 回遊路の形成
 ・小田急線南北の通行確保



- 玄関口
 都市間連携軸
 賑わい・活力の創出軸
 地区内連携補助軸
 ● 地区周辺の主な地域資源
 (松田駅前観光ガイドブック掲載施設)

- ②-1)、2) 駅周辺への機能導入・土地利用
 ・新松田駅北口の利便性向上に寄与する再開発
 (小田急線-JR線の空中回廊、街中観光拠点等)



- ①-1) 駅前広場・駅舎の整備
 ①-2) 周辺からのアクセス確保
 ・新松田駅南口の利便性向上に寄与する再開発



- ①-2) 周辺からのアクセス確保
 ・県立病院への動線として安全性の向上と空間演出



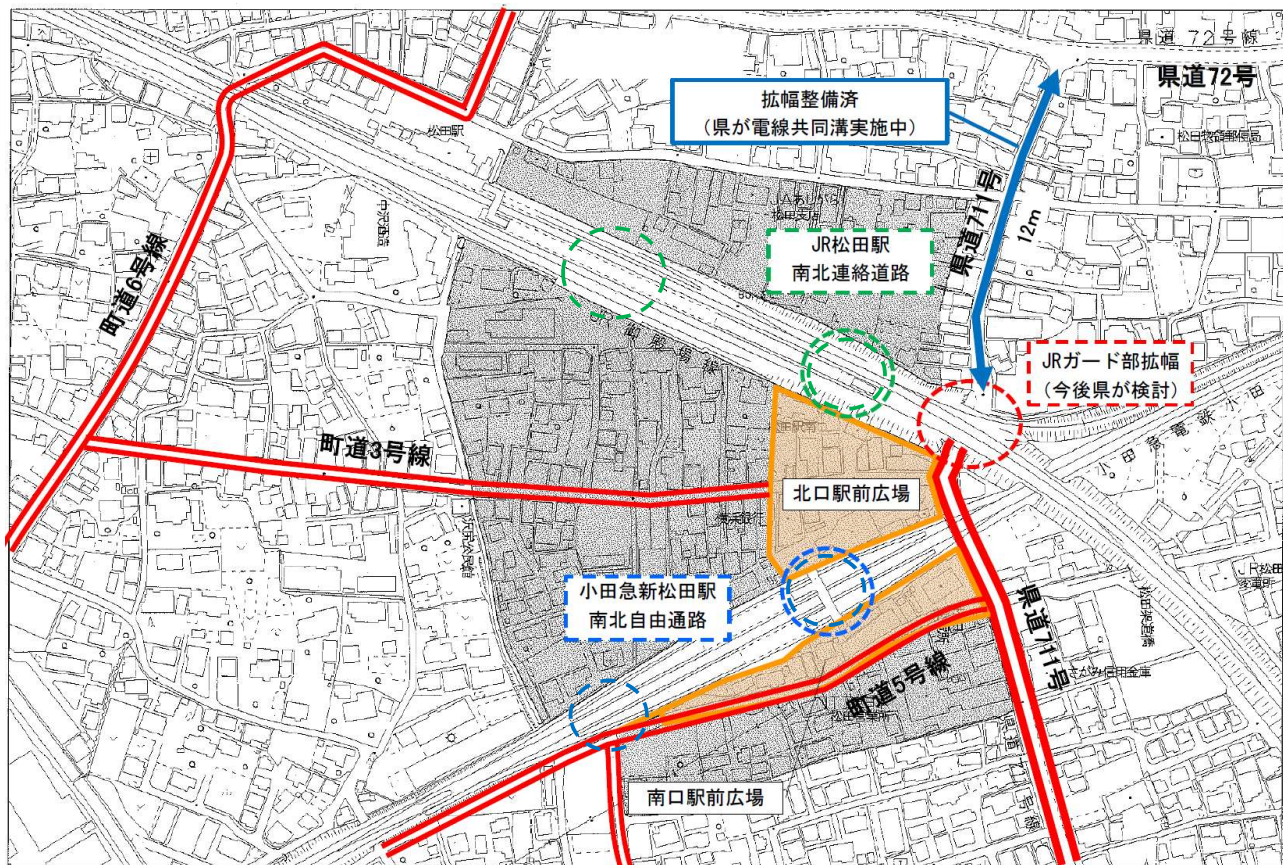
II 新松田駅周辺整備基本計画

1. 道路、駅前広場及び新松田駅北口駅前街区整備計画

■ 道路網計画

- 交通事業者の方々のご意見をうかがうとともに関係機関との協議を行い、新松田駅周辺の骨格となる道路網の基本計画を定めました。

区 分	整備対象
県 道	●県道711号（新松田駅北口入口～県道78号交差点）：12m
駅前広場	●新松田駅北口駅前広場、新松田駅南口駅前広場
地区内主要道路	●町道3号線（ロマンス通り）：12m、町道5号線：12m、町道6号線：12m
その他関連道路	●JR松田駅南北連絡道路（4m）、新松田駅南北自由通路



■ 新松田駅北口駅前街区整備計画

- 駅前広場に面する街区において、土地の高度利用を図った集約施設の整備を行うことを基本に、今後関係権利者の方々との協議を行い、整備の実現を目指します。
- 集約施設の整備検討区域は、新松田駅北口駅前広場における連絡通路との連携、高度利用を可能とする一団の形状を考慮して、範囲を定めます。

〔基本的な導入機能〕

- 居住機能
 - ・例：分譲マンション等
- 商業サービス機能
 - ・例：小売店舗、飲食店等
- 公共公益サービス機能
 - ・例：役場の窓口支所、図書館等
- 生活支援サービス機能
 - ・例：金融機関、託児所、学習塾等

■ 新松田駅前広場計画

- 現況及び駅前広場計画指針による98年式(積み上げ方式)算定値を踏まえ、交通事業者の方々のご意見をうかがうとともに関係機関との協議を行い、新松田駅前広場整備の基本計画を定めました。

〔整備する交通施設〕

【バス】

- 既存のバス乗降スペース(乗車4台、降車：1台)
- 小田原方面行きのバスを南口へ(交通の分散)

【タクシー】

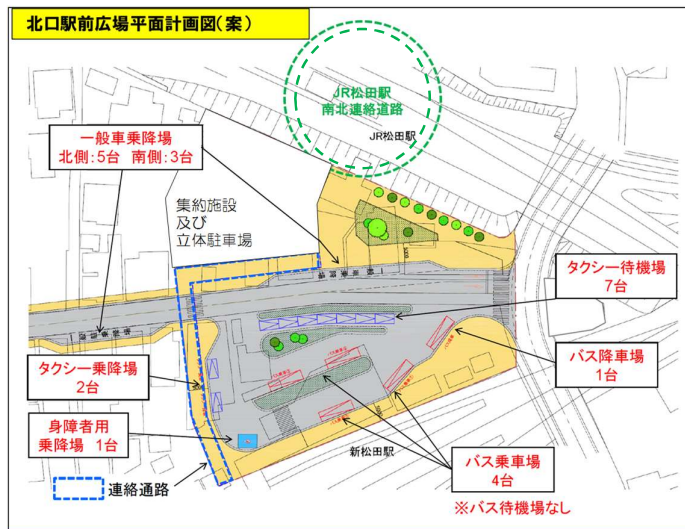
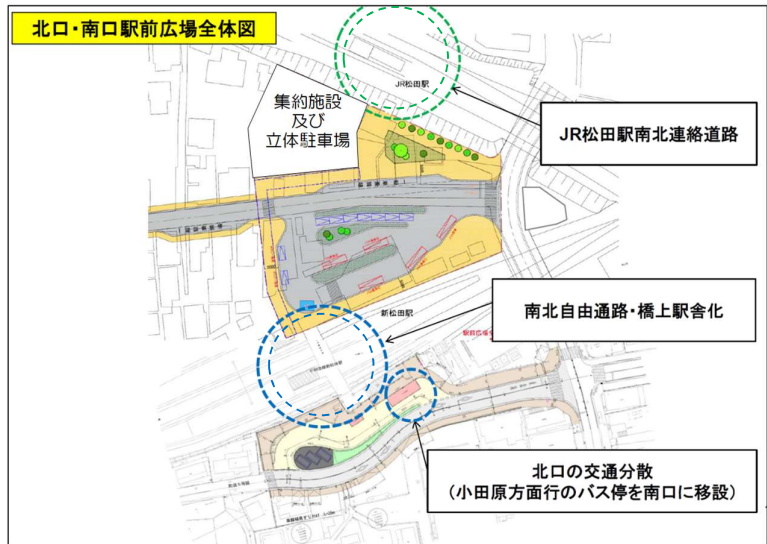
- 既存の乗降場スペースを確保(2台)
- 現状プール数を確保(7台)

【一般車】

- 算定値に基づき乗降場5台分を確保
- 駅広場側に乗降場2～3台分を追加
- 迎車は新設の駐車場に誘導(短時間駐車料金無料制等により)

〔広場内配置の考え方〕

- 駅前広場内の車道は右回り一方通行を原則とし、広場内を走行する車両の交差、分合流はできるだけ少なくなるように計画します。
- タクシー乗降場は、可能な限り駅改札口に近い位置に配置します。
- タクシープールはバス、一般自動車交通と錯綜しないように配置する。
- 身障者用の駐停車スペースを駅前広場内に配置します。



〔施設配置の考え方〕

- 駅との利便性を確保するため、町道3号線(ロマンス通り)南側の街区を基本とします。
- 町道3号線(ロマンス通り)北側の街区では、町の条例に基づく駐車場と駅前への車利用者に対応する駐車場を備えた集約設置を検討します。



2. 新松田駅周辺整備まちづくり基本計画

■ 新松田駅周辺整備の施策と主要事業

- 新松田駅周辺地域における5つのまちづくりの基本方針を踏まえ、駅周辺が交通・活動拠点として機能していくためには、「Ⅰ 交流・活力を促進する交通拠点の形成」、「Ⅱ 魅力・賑わいの創出」での主要事業となる道路網の整備、駅前広場の整備及び駅前広場街区における共同化施設整備を進めるとともに、これらに合わせて「Ⅲ 安全・安心なまちの形成」、「Ⅳ 環境・景観・地域資源を活かしたまちづくり」、「Ⅴ ITの高度化に対応した施策の展開」での施策展開を図っていく必要があります。
- 5つの基本方針ごとに、新松田駅周辺で今後展開する施策と主要事業を整理しました。

〔施策と主要事業〕

基本方針	施策	主要事業
安全・安心なまちの形成	1) 歩行者の安全性の確保	○歩車道区分による通りの整備
	2) ユニバーサルデザインに配慮した空間形成・発信情報の整備	○歩道や店舗等のバリアフリー化(*1) ○まちなか案内サインの設置等ユニバーサルデザイン(*2)
交流・活力を促進する交通拠点の形成	1) 駅前広場、駅舎の整備	○駅前広場の整備(北口駅前広場、南口駅前広場) ○駅舎の改良・整備(新松田駅、松田駅)
	2) 駅前広場へのアクセス道路	○南北自由通路の設置 ○駅前広場のアクセス(県道、町道)
	3) 交通のシームレス化(*3)	
魅力賑わいの創出	1) 駅周辺への機能導入・土地利用	○核施設の整備(新松田駅北口・南口)
	2) 駅前広場整備に合わせた施設整備	
	3) 空き店舗・低未利用地の管理	○空き店舗・低未利用地の活用(バス待合所、小広場等)
環境・景観・地域資源を活かしたまちづくり	1) 地域資源を活かしたまちづくり	○飲食等の店舗、歴史資源(神社・酒蔵)、富士山や酒匂川等河岸景観を活かしたまちなか回遊ネットワークの形成
	2) 自然環境・景観に配慮したまちづくり	○回遊路の整備 ○シェアサイクルの導入
	3) 回遊路の形成	○街路灯、誘導灯へのクリーンエネルギー(*4)の活用
ITの高度化に対応した施策の展開	1) 発信情報の整備	○周辺観光資源、地域資源情報の整備
	2) 観光等情報の受発信システム	○IoT(*5)を活用した受発信システムの整備 ○Wi-Fi(*6)の整備

*1：道路や建物内の段差など、物理的な障壁を取り除き、生活しやすくすること。

*2：高齢者や身体障がい者、あらゆる体格、年齢、障がいの度合いに関係なく、できるだけ多くの人々が利用可能であるように製品、建物、空間等をデザインすること。

*3：乗継ぎ等の交通機関間の継ぎ目や交通ターミナル内の歩行や乗降に際しての継ぎ目をハード・ソフト両面にわたって解消・改善することで、出発地から目的地までの移動を円滑かつ利便性の高いものとする。

*4：廃棄物によって環境を汚染することのないエネルギーのこと。太陽熱・地熱・風力・波力など。

*5：IT【Information Technology】。情報を取得、加工、保存、伝送するための科学技術のこと。

*6：IoT【Internet of Things】。「身の周りのあらゆるモノがインターネットにつながる」仕組みのこと。

■ 新松田駅周辺整備のイメージ図

安心して散歩することができるロマンス通り

大井町・小田原方面の玄関口となる新松田駅南口駅前広場



駅利用者の安全・安心を確保した新松田駅北口駅前広場

まちの情報を発信するデジタルサイネージ



※イメージであるため、詳細は今後の検討により変更となります。(鉄道施設については今後協議を要します。)

3. 新松田駅周辺整備基本計画の実現に向けて

■ 新松田駅周辺整備の重点事業

- 新松田駅周辺整備基本計画を実現するためには、主要事業に位置づけた道路の整備、主要施設の整備、新松田駅の橋上駅舎化及び自由通路の整備等多くの施設整備が必要となりますが、これらを一度に行っていくことは、財政的にも困難です。
- そのため、整備効果の高い施設整備を重点事業として設定し、その波及効果により段階的に整備を進めていくこととします。

【新松田駅周辺整備基本計画の実現に向けて必要となる重点事業】

- ・道路整備：県道711号（新松田駅北口入口～県道78号交差点部）、市街地内ネットワーク道路、歩行者回遊路（南北市街地連携道路）
- ・駅前広場：新松田駅北口駅前広場、新松田駅南口駅前広場
- ・鉄道施設：小田急小田原線南北自由通路整備に伴う新松田駅の駅舎の改良
- ・集約施設：複合建築物整備（居住機能、商業機能等）

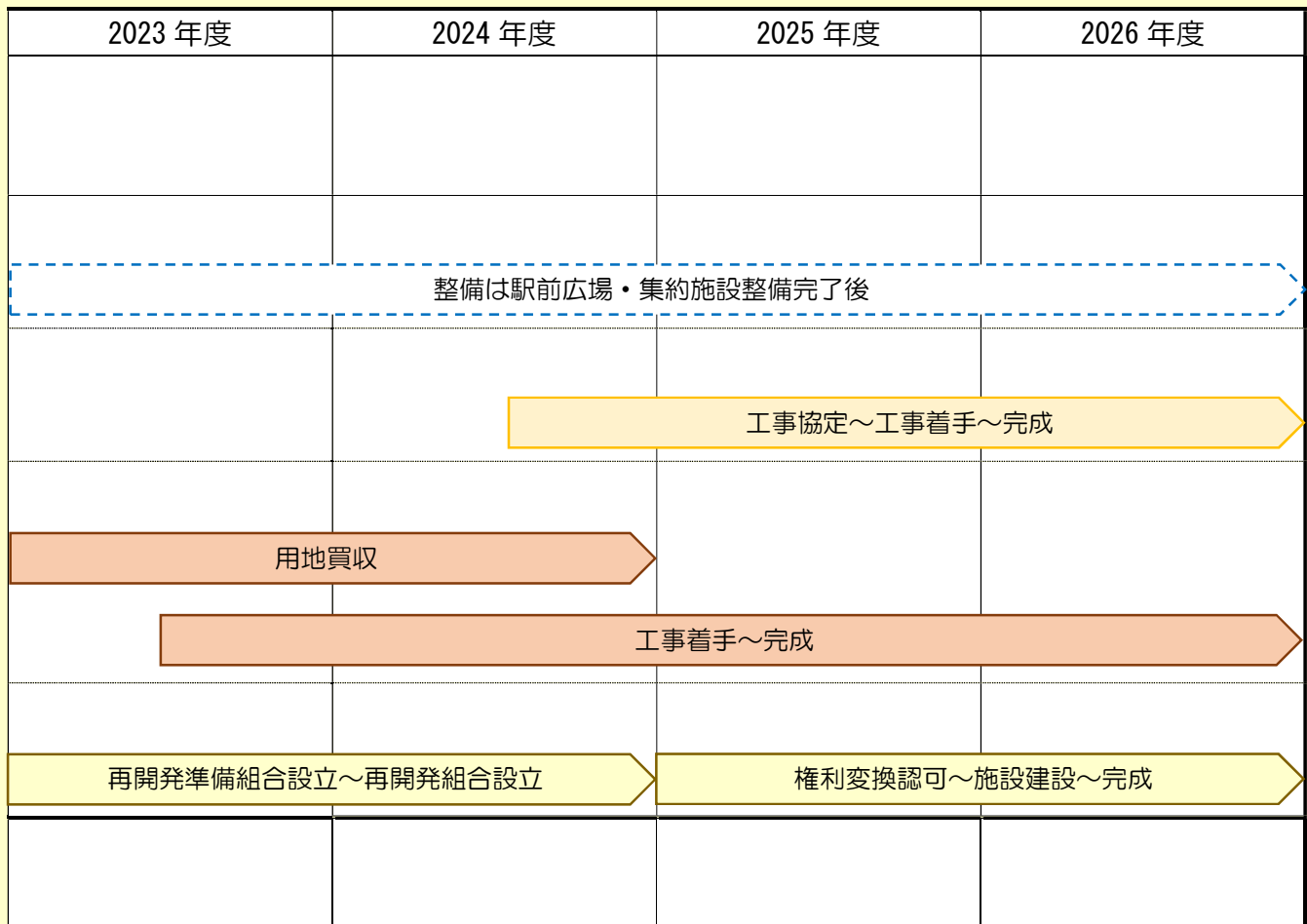
■ 重点事業の整備スケジュール

- 整備を進めるためには、県道711号及び新松田駅北口駅前広場を都市計画決定、新松田駅南口駅前広場への大井町や小田原方面へのバスの発着を可能とする必要があり、これらを考慮しスケジュールを設定します。

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
全体	基本構想・基本計画策定	都市施設協議・都市計画原案作成	公聴会・案作成	都市計画決定手続		
北口	●小田急新松田駅 南北自由通路・駅舎改修	設計協議～協定締結～設計検討				
	●JR松田駅 南北連絡道路・駅舎改修	設計協議～協定締結～設計検討				
	●駅前広場	事業に関する勉強会・検討会	現地測量	実施設計	用地測量	用地交渉
	●集約施設	事業に関する勉強会	懇談会設立～協議会設立（事業化に向けた協議）			
南口	●駅前広場		事業中（道路事業）			

■ 重点事業の実現方策

重点事業		整備手法
道路網	県道711号（新松田駅北口入口～県道78号交差部）	●新松田駅周辺と連携する道路として都市計画決定を行います。
	市街地内ネットワーク道路	●道路事業により整備します。
	歩行者回遊路（南北市街地連携道路）	
駅前広場	新松田駅北口駅前広場	●都市計画決定を行い、都市施設として整備します。
	新松田駅南口駅前広場	●道路事業により整備します。
鉄道施設	小田急小田原線南北自由通路整備に伴う新松田駅の駅舎の改良	●事業化に向けて、鉄道事業者と協議し、整備を行います
集約施設	複合建築物整備（居住機能、商業機能等）	●第一種市街地再開発事業（組合施行）により整備を進めます。



新松田駅周辺整備基本構想・基本計画（案）

平成30年12月

神奈川県松田町

〒258-8585 神奈川県足柄上郡松田町松田惣領2037番地